令和８年度　第１７回省エネルギー技術講座

設備保全業務の改善を図る省エネ講座です

主催 ： (一財)省エネルギーセンター近畿支部　講師 ： (株)テイエルブイ・(有)ティティエス



回転機械の芯出しと振動管理

回転機械設備を保有する工場の
設備保全業務に携わる皆様へ

日時：令和9年1月22日（金）13時～17時00分

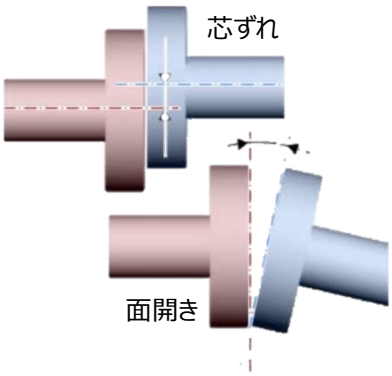
会場：（株）テイエルブイ 本社・工場（１２時３０分～入門受付）

住所：兵庫県加古川市野口町長砂881（神戸線JR加古川駅よりバス又はタクシーで１０分）

回転機械の芯出し・振動管理の重要性を徹底解説！
最新技術の具体的手法も、実演を交えてわかりやすくご紹介します。

回転機械の設備維持管理に不可欠な「徹底した振動管理」と「芯出し（アライメント）業務の改善」。これらにより、突発故障の防止や省電力化（省エネルギー）を促進し、生産機会損失の低減と保全コストの削減を実現する講座です。

本講座が、貴社プラントの「安心」「安全」「省エネルギー」達成の一助となれば幸いです。



回転機械保全業務の悩みを解決しましょう！

- 突発故障を防止したい
- 作業時間を短縮したい
- 省電力化を図りたい
- 保全費を削減したい
- 精度を向上させたい
- 技能を伝承したい

カリキュラム

◆回転機アライメントの精度向上と省エネルギー
- ・回転機械のアライメントとは
- ・精密アライメントの重要性
- ・アライメントと省エネルギー（消費電力、振動ほか）
- ・アライメントの測定方法（ダイヤルゲージ、レーザーアライメント）
- ・高精度のアライメントによる効果

◆回転機の振動管理によるロス低減
- ・振動管理の目的
- ・振動管理定着における課題
- ・振動の基礎知識
- ・振動管理システムの選定方法
- ・振動管理における運用ポイント
- ・振動管理の導入効果

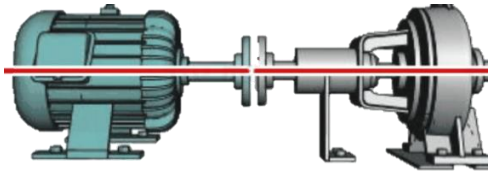
◆机上でのデモンストレーション
- ・レーザー芯出しの実演
- ・振動計による異常検出の実演

◆工場見学

芯出し（アライメント）作業について

「芯出し（アライメント）作業」とは、回転機械設備が長期間の運転に耐えるように、現状の芯出し状態を測定評価し、必要な修正を加え、設備の運転の信頼性を高めることによって、プラントの安定運転に寄与するための重要な作業です。

「芯出し」には5～6年の経験、熟練が必要と言われており、「正確に芯出しを測定する技術と技能」「測定結果を評価できる知識と経験」「素早く修正すべき機械の位置関係を把握する能力」「実用な修正量の計算と修正方向を明確に指示する能力」などが、作業者に求められます。



「回転機械の心出しと振動管理」受講要領

1．定　員　　**２０名**（最少催行人数８名）※同業他社の方は受講をお断りします。

2．申込み方法　　２つの申し込み方法がございます。① Web申込（PCまたはスマホ）　②ＦＡＸまたはe-ｍａｉｌ

3．受講料（消費税込）　**早割特別価格：一般：１８，８１０円　賛助会員：１５，０４８円（締切12/21）**
通 常 価 格 ：一般：２０，９００円　　賛助会員：１６，７２０円（最終締切１/８）

4．支払い方法　開催決定後、開催日の１週間前までに請求書PDFファイルをお送りいたします。(郵送も対応可能です。)
請求書発行後に下記口座へお振込みください。（振込手数料はご負担ください）
注）請求書送付後のキャンセルは、理由の如何を問わず受講料はご請求させて頂きます。万一ご都合が悪くなられた場合は、代理の方のご出席をご検討いただくか、講座テキストの送付をもって受講完了とみなします。

みずほ銀行 梅田支店（普通預金 No.１０４８０８３）
口座名義：一般財団法人省エネルギーセンター近畿支部　【ｻﾞｲ)ｼｮｳｴﾈﾙｷﾞｰｾﾝﾀｰｷﾝｷｼﾌﾞ】

5．問合せ先　一般財団法人省エネルギーセンター近畿支部　講座担当：岸本　e-mail：kinkikoza@eccj.or.jp
〒550-0013 大阪市西区新町1-13-3 四ツ橋ＫＦビル8F　TEL:06-6539-7515

① Webお申し込みはこちら　↓↓　↓↓　　スマホはこちら→→

https://forms.gle/v3rVkjaihLeVUj9K7

②ＦＡＸまたはe-ｍａｉｌでのお申し込みはこちら　↓↓↓↓
↓↓↓↓

「回転機械の心出しと振動管理」受講申込書

申込日　令和　　年　　月　　日

貴社名・事業所名	賛助会員　　一般 （No.　　）	申込受付印
貴社住所（〒　　－　　）	お支払い予定日 令和　　年　　月　　日	
	電話・FAX	
申込責任者名（所属部署名・役職）	e-mail	
通信欄		

◆受講者のお名前・所属・連絡先をご記入下さい。

受付番号	フリガナ	所属部署	年齢
	受講者氏名	電話	E-mail

受付番号	フリガナ	所属部署	年齢
	受講者氏名	電話	E-mail

◆貴社の設備において、改善対策や問題点、あるいは疑問点・質問事項等があればご記入ください。

▼　FAX　06-6539-7370　または　kinkikoza@eccj.or.jp　▼